



まなびや

令和元年10月号
令和元年10.1
海田町立海田小学校

<http://www.hrs-kaita-e.ed.jp>

実りの秋

さわやかな秋風が吹き渡るころとなりました。子供たちの勉強・運動には最適な季節となり、実りの秋になるように、一つ一つの学習を大事にしています。学校では10月16日に海田小学校研究発表会を開き、海田町内外の先生方に国語科と外国語の授業を見ていただきます。研究主題は「主体的に学びを深める児童の育成」です。海田小学校の授業を公開することで、児童の様子を見ていただくとともに、教師の授業力の向上を目指します。また、11月16日のドミソ発表会に向けて、学年の力を発揮できるように練習をしていきます。児童の学校生活が充実したものとなりますように、どうぞあたたかく見守ってください。よろしくお願いいたします。

参観・懇談日

9月19日(木)道徳参観と懇談会を行いました。昨年度から教科になりました道徳の授業はいかがでしたでしょうか。道徳には「道徳的価値について理解する」「自己を見つめる」「物事を多面的・多角的に捉える」「人間の生き方について価値を深める」などのねらいがあります。じっくりと考え、少しでも道徳的实践力を身に付け、行動できることを願って授業をしています。

また、懇談会では夏休みの思い出、2学期の予定、児童の様子などの話が出ました。様々な意見をお聞かせいただきました。今後も子供たちの成長を願って、力を合わせましょう。



交通班の会



安全な登下校の仕方を習慣づけ、交通事故防止の徹底を図るために「交通班の会」を行いました。地区ごとに並び、6年生が正しい横断歩道の渡り方のお手本を見せてくれたり集合場所の確認や危険個所の把握をしたりしました。海田小の児童は保護者や交通安全ボランティアの方に見守られており、ありがたいことです。今年は低学年も2学期からグループ下校をしています。一人一人が交通ルールを守り安全に登下校することができるように願っています。

職場体験

9月最初の5日間、海田西中学校の2年生4名が職場体験に来ました。主に1、2年生の子供たちとふれあい一緒に過ごしましたが、高学年の外国語活動に参加したり、6年生に中学校生活について語ったりしました。低学年の子どもたちにお礼の手紙をもらい「子供たちがかわいかった。」「今まで知らなかった先生の大変さが少しわかりました。」などと感想を聞かせてくれました。



読書の秋・芸術の秋

ビブリオバトル ～チャンプ本を選ぼう～

今年は本の書評ゲームである『ビブリオバトル』を全学年が行っています。自分のお薦めの本の良さ、面白さ、魅力をプレゼンして、投票によりチャンピオンの本「チャンプ本」を決めるというものです。

先日、朝会で6年生6名が代表でビブリオバトルを見せてくれました。友達が読んでみたいと思えるように本の魅力を伝えるのは簡単なようで大変です。現在、どの学年でもこの活動が生き生きと行われています。読書の秋に向けて本を読む機会になることでしょう。

ドキドキ読書

2学期より、担任以外の教師が読み聞かせをする時間を設定しました。これが「ドキドキ読書」です。月に1回、読書タイムに行ないます。担任以外の教師が教室に来て読み聞かせをしてくれるということで期待に満ちた子供たちの顔が印象的でした。教師にとってもいつもと違う児童とのふれあいもあり、みんなが笑顔で過ごす時間となり、次の回が待ち遠しいようです。

芸術鑑賞ワークショップ



10月2日に予定している演劇鑑賞「ノートルダム物語」の事前活動として、ワークショップがありました。みんなで歌を歌ったり体を動かしたりパントマイムをしたりしました。フランスのノートルダム寺院で鐘を突く人のお話です。次にある芸術鑑賞が大変楽しみになりました。

ひまわりの会

学校の畑と正門に咲いたひまわりが黄色の花を咲かせて夏を楽しませてくれました。この度、ボランティア「かいたのひまわり屋さん」の皆様が1年生と畑の片づけをしてくださいました。「ほくより大きいね。」と驚いたり「なかなか抜けない。」と根の強さに感心したりしながら、進んで体を動かし、笑顔で作業を行ないました。一本のひまわりから種が何粒あるかを算数でも勉強しています。自分の目で見て体験する子供たちは生き生きとしていました。



授業だより

9月に入って国語科と外国語科活動の授業研究を行い、どちらも大学の先生方を講師としてお迎えしよりよい授業ができるように研修を行いました。

4年生の国語科では教材名「ごんぎつね」で登場人物の行動や言葉、情景などから読みを深める授業の在り方を学習しました。物語文を読む時には「どういう読みをしているか」を子供にも意識させることが大切だと教わりました。

5年生の外国語では、先生達にインタビューして分かった「できること・できないこと」を紹介しながら「can」と「can't」の違いを学習しました。

6年生の外国語では、夏休みの思い出として行ったところ、見たもの、食べたものなどを「I went / enjoyed」などの表現を使って交流しました。

外国語の授業では香川県からも2名の先生が授業研究に参加されました。



お知らせ & お願い

学校へ行こう週間

保護者や地域の人々の教育に対する理解と関心を深めていただくために、自由参観日を実施します。ぜひ、おいでください。

◎期間

令和元年10月30日(水)～11月1日(金)

8時45分から12時15分

(1時間目から4時間目まで)

◎お願い

- ・参観される方は校舎内の玄関付近に名簿を用意しますので、氏名を書いて教室にお入りください。
- ・保護者の方は名札を付けてください。地域の皆様の名札は事務室前に用意しています。

【10月の予定】

日	曜	行事予定
1	火	6年生振休
2	水	全校朝会 芸術鑑賞会13:30～15:10
3	木	
4	金	ドキドキ読書(昼)
5	土	
6	日	
7	月	防災出前講座(4年) 委員会
8	火	心の元気挨拶(海小) 体育朝会 町陸上記録会準備
9	水	海田町陸上記録会
10	木	歯科検診
11	金	研究会準備
12	土	
13	日	
14	月	体育の日
15	火	児童朝会 研究会準備
16	水	海田小学校研究会
17	木	陸上練習(23日が陸上記録会の場合)
18	金	代表委員会
19	土	
20	日	
21	月	クラブ、西国街道巡り(3年)
22	火	即位礼正殿の儀の行われる日
23	水	町陸上記録会予備日
24	木	図書館見学(2年)
25	金	社会見学(5年)【マツダ】 社会見学(6年)【平和記念公園】
26	土	
27	日	
28	月	避難訓練 海小タイム
29	火	音楽朝会
30	水	学校へ行こう週間AM 授業研究(理科)
31	木	学校へ行こう週間AM 社会見学(3年)【オタフクソース】屋のお話会

令和元年度 学校評価 中間報告

評価項目	評価指標	評価基準	結果と今後の具体的方策（改善策）
確かな学力を身につけた児童の育成	<p>学力調査、1月（CRT）の基礎問題通過率60%未満を0に近づける。</p> <p>学力調査、1月（CRT）の活用問題で平均正答率が全国、県平均ともに上回る。</p>	2月の最終報告で	<ul style="list-style-type: none"> 6年生の全国学力・学習状況調査の結果は、全国・県平均を10ポイント以上上回る結果となった。 結果分析を行い、重点課題・改善指導内容について、全校でのキャッチフレーズを決め、取り組む。（9月学校だよりで紹介済み） 「見通し」「協働」「振り返り」を大切に、児童がより主体的に学べるように授業改善に取り組んでいる。 研究会や自授業研究に向けて模擬授業・指導案検討等、校内研修に取り組んできた。その成果を研究会で発揮したい。 読書タイム等、読書活動を推進している。今年度は、ビブリオバトルにも力を入れ全学年で取り組んでいる。
<p>気持ちの良い挨拶ができる児童の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> いつでも どこでも 誰にでも 	<p>教職員に気持ちの良い挨拶ができる児童85%</p> <p>来校者に気持ちの良い挨拶ができる児童75%</p> <p>地域の人に気持ちの良い挨拶ができる児童70%</p> <p>友達に気持ちの良い挨拶ができる児童65%</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> 校内では「海田小あいさつ広げ隊」を結成し、推進会議を開いたり自主的に校門で挨拶をしたりして、挨拶のよさを呼び掛けている。 全児童に「あいさつ運動で使うのぼり」のデザインを募集し、挨拶の啓発を行っている。最優秀賞2名のデザインをのぼりにしていく予定である。 振り返りを行い、自己評価をさせながら、挨拶をすること自体に喜び・気持ち良さを感じる児童の育成を目指す。
廊下を歩くことのできる児童の育成	廊下を歩くことのできる児童70%	3	<ul style="list-style-type: none"> 長い廊下では走る児童が多い。日常的にルール・マナーを守る意識を高め、見通しをもって行動する力を育てるために振り返りを継続している。 環境委員会からのよびかけや花鉢・花プランターを廊下に設置することで、廊下で走る児童が減って効果が表れ始めている。
運動好きの児童の育成	体育の授業や休憩時間に運動が「とても好き」といえる児童の割合を70%	2	<ul style="list-style-type: none"> 教職員も校内研修による体育の授業改善・校内研修などで指導力の向上を図っている。 楽しく運動するための「時間」「空間」「仲間」の保障。遊びの紹介を行なったが、それに取り組む機会を設ける。 運動チャレンジカードの活用がうまくいかなかったために、再度カードを作り直し、児童の取り組みやすい内容に変更し、奨励する。 金曜日、朝の学級タイムは、全児童教員とともに体を動かし、児童も楽しみにしている。
生活リズムを整えて元気に学校へ来ることができる児童の育成	<p>一年間欠席3日以内の児童80%</p> <p>（※1ヶ月以上など出席停止は欠席日数に含めない）</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症予防に取組み、1学期の欠席0賞を紹介し、1年間「欠席0賞」への意欲づくりを行なう。 歯磨きを1日2回以上行うことなど重点課題を決めた生活リズムカレンダーに取り組む。 手洗い・窓開け・うがいなど感染症予防に取り組む。

9月24日【火】に学校関係者評価委員会を開き、学校評議員様・PTA会長・副会長様に中間報告をさせていただきました。「長年取り組んでいることでもマンネリ化しないように工夫が見られる。」「海田小の児童に学力が身に付いていることがわかった。」「児童だけでなく教職員も一緒に取り組む姿勢が感じられる。」「運動が苦手であっても楽しいと言える子を増やしてほしい。」等多くのご意見・ご感想を賜り、学校での取組を理解させていただきました。